

鳥取駅南口交通広場整備計画策定までの経緯

- 平成24年
  - 11月27日～12月5日 関係者からの聞き取り
  - 12月26日 鳥取市内部検討会開催
- 平成25年
  - 1月24日 第1回鳥取駅南口交通広場整備検討会開催
  - 2月13日 第2回鳥取駅南口交通広場整備検討会開催
  - 2月18日 鳥取市景観形成審議会報告
  - 3月11日 第3回鳥取駅南口交通広場整備検討会開催
  - 3月14日～3月28日 整備計画への意見募集の実施
  - 4月16日 第4回鳥取駅南口交通広場整備検討会開催
  - アウトライン決定
  - 5月28日 鳥取市景観形成審議会報告(第2回)
  - 8月6日 鳥取市景観形成審議会報告(第3回)

検討会参加団体・機関

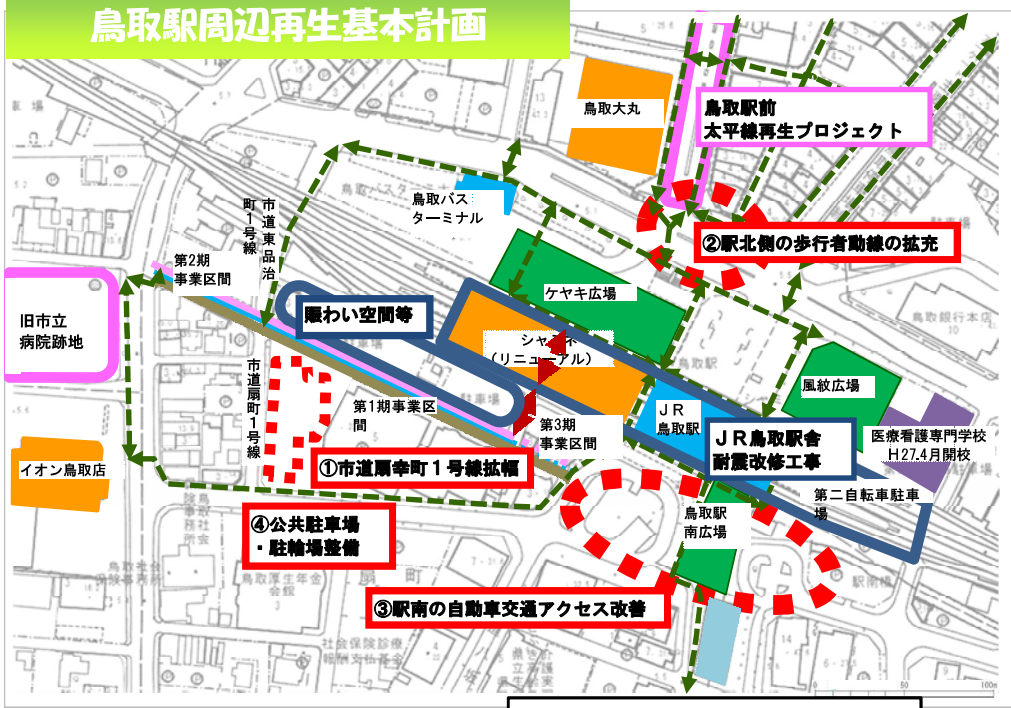
- ・身体障害者福祉協会
- ・富安2丁目町内会
- ・扇町町内会
- ・棒鼻町内会
- ・西日本旅客鉄道株式会社 米子支社
- ・鳥取県警本部
- ・鳥取警察署
- ・鳥取市消防局
- ・鳥取消防署
- ・鳥取県 県土整備部
- ・(社)鳥取市観光コンベンション協会
- ・(社)鳥取県バス協会
- ・日本交通株式会社
- ・日ノ丸自動車株式会社
- ・鳥取県ハイヤー・タクシー協会
- ・鳥取市



—もっと便利な鳥取駅南口へ—  
**駅南 スマート デビュー!**

鳥取市では現在、鳥取駅周辺再生基本計画（裏面参照）に基づき、鳥取駅周辺の再生に向けた取り組みを進めています。その計画のなかで、鳥取駅南口は自動車交通アクセスの改善等を目標に、平成26年度末の供用開始を目指して整備を進めています。

鳥取駅周辺再生基本計画



○問い合わせ先  
鳥取市都市整備部道路課  
TEL:0857-20-3262

現在の状況



- ・一般車の待機場が少いため違法駐車が多く、大変危険な状況です。
- ・タクシー乗り場とタクシー待機場の位置が適正でないため、バス待機場や車道にタクシーが停車するなど、煩雑で危険な状況です。
- ・タクシーがバス待機場にまで停車しているため、バス待機場本来の機能が果たせていません。
- ・ロータリー中央の緑地帯が陰となっており、不法投棄の温床となっています。

# 鳥取駅南口交通広場整備の概要

- 自動車交通アクセスの改善（安全性・利便性の向上）  
バス、タクシー、一般車両待機場を分離して整備します。
- 公園機能ならびに景観の改善  
大黒様周辺の環境を整備します。  
不法投棄の温床となっている中央緑地帯をナチュラルガーデンに整備します。

## 公園機能・景観の改善

- ナチュラルガーデンの整備（平成26年度末完成予定）
  - ・現在の緑地帯は整備後ナチュラルガーデンとして生まれ変わります。（フェア終了後、会場の草花を移植予定です。）
  - ・一般車両待機場は緑化駐車場とし、ナチュラルガーデンを併設します。
- 白うさぎ像周辺整備（平成26年度末完成予定）
  - ・白うさぎと大国主の像は鳥取駅南口広場のシンボルとして、鳥取駅側へ移設します。
  - ・像周辺は芝を植えるなど憩いを演出することで、人が集う場に生まれ変わります。



## 自動車交通アクセスの改善

- タクシー待機場（平成26年度末完成予定）
  - ・駐車台数12台の待機場を整備します。
  - ・乗降は従来通りアーケード前の乗降場で行います。
  - ・アーケード前の乗降口を見直すことでタクシーの動線を適正化し、他の待機場や車線への駐停車を解消します。

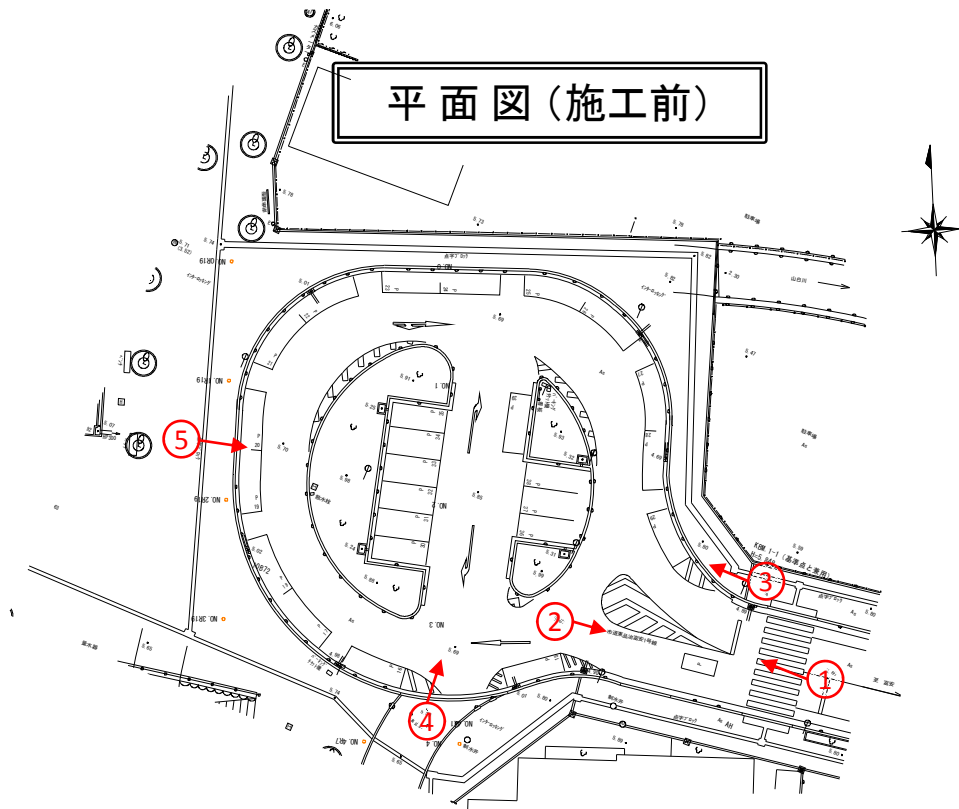


- バス待機場（平成25年9月完成）
  - ・駐車台数6台の待機場を平成25年9月整備。（整備前：駐車可能台数4台）
  - ・乗降は従来通り駅南側の乗降場で行います。
  - ・前進駐車、前進発車ができるためスムーズな運行が可能です。



- 一般車両待機場（平成26年度末完成予定）
  - ・駐車台数21台の待機場を整備します。（現在駐車可能台数13台）
  - ・有料駐車場として整備しますが、一定時間は無料を予定しています。
  - ・パーキングチケット式駐車場は一般車両待機場を整備後、廃止します。
  - ・緑地を確保するため、緑化駐車場を整備する予定です。





施工前

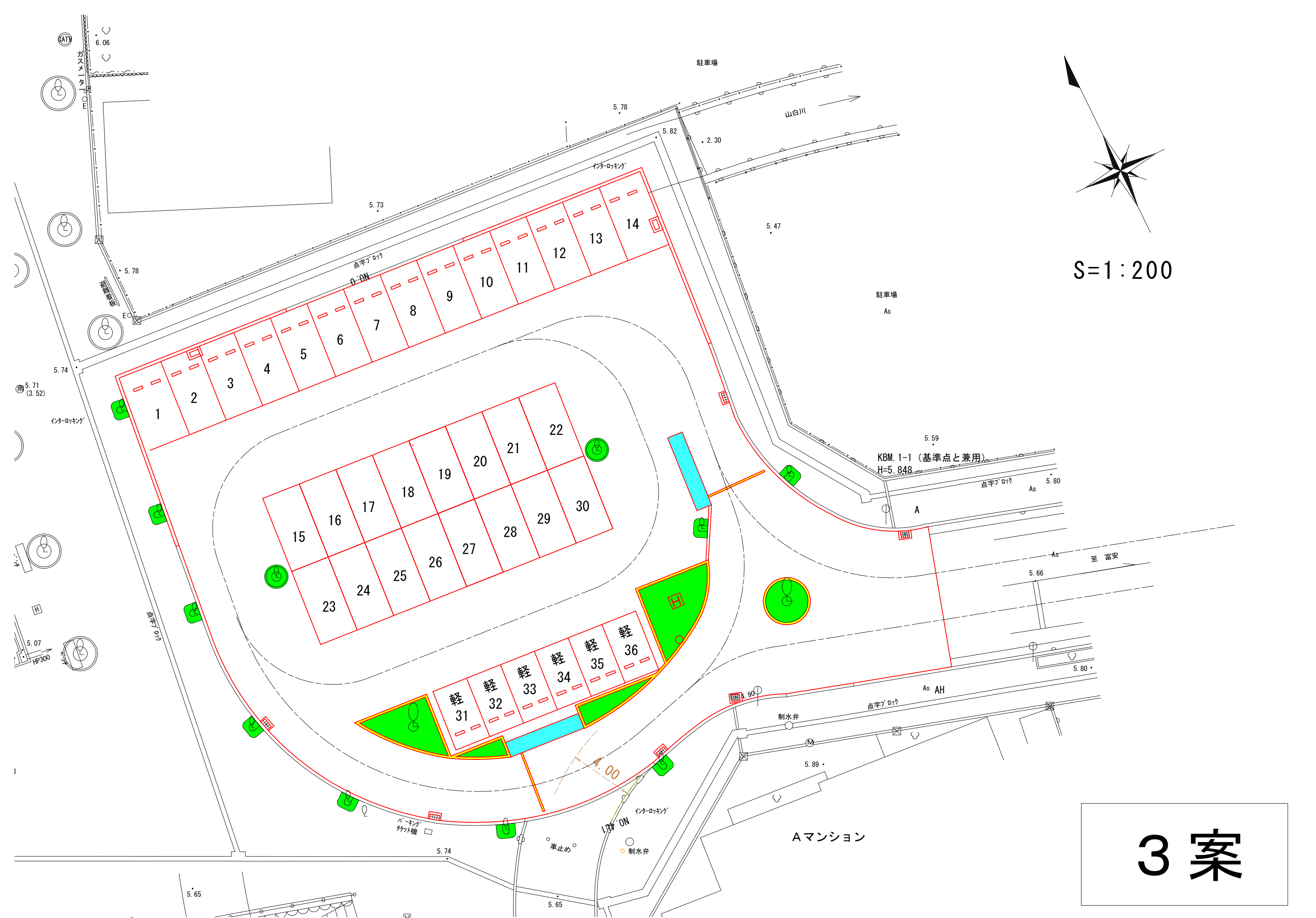


施工後









S=1:200

3 案

# 要 望 申 入 書

鳥取市 市長 殿

Aマンション管理組合

Aマンションの正面玄関側で進められている駐車場設営工事について、マンション居住者の住環境を著しく侵害し、また、資産価値の減少にもつながるものであることから、当マンション所有者全員にて組織する管理組合の総意として下記の4項目について協議頂くよう申入れ致します。

2014年4月21日までに誠意あるご回答を賜ります様、宜しくお願い致します。

## 記

1. ゲート（昇降バー）式の駐車場出入の管理ではなく、チケット制やロック板による管理を行うように変更すること  
→ 駐車場の昇降バーは建物内や住宅が無い地区に設営されるものであり、マンションの玄関前に昇降バーが設置されることは、駅周辺の景観やマンションの資産価値を落とす原因となる。  
以前までのチケット制や人的チェック体制を整えることで、無断駐車以外にも防犯面での効果が発揮され则认为。
2. 駐車区画数を減らす、中央分離帯を無くす等、車両通行（迂回路）の円滑化と安全性を確保すること  
→ 現在予定されている迂回経路では、道幅が狭く、切り返しが必要となる等で車両通行の円滑化と安全性に問題がある则认为。
3. 防犯カメラを設置すること  
→ 鳥取駅周辺での若者が集まって、ゴミを投げ捨てたり、騒いだりすることが多く見受けられているので、抑止効果を得るために防犯カメラの設置を希望する。
4. 鳥取駅南側の景観を維持する為、緑化部分を多く設けること  
→ 今後の鳥取駅南側の駐車場設営計画によると、現在の芝生部分が削減される等、植栽が少なくなる傾向にある。鳥取市の玄関口として機能する場所でもある為、無機質なアスファルトで占められるのではなく、植栽・芝生も多くして景観を維持していく必要がある则认为。  
例えば・・・歩道と駐車場の境界部分に低木を植えてガードレールの代わりにする  
駐車区画の範囲を芝生に変える 等

以上